

パエリア鍋・パエリア専用ガスコンロ パエリア専用台・パエリア専用五徳 取扱説明書



鍋と炊飯器と鋳物コンロのレンタル専門店

上州物産 株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL : 027-289-6080

FAX : 027-289-6166

目次

1.パエリアを作る前に必ず鍋の水平を確認	1
2.パエリア専用ガスコンロ使用前の注意	2
3.パエリア専用ガスコンロの火のつけ方	3
4.パエリア専用ガスコンロの火力調整	4
5.ガスに火がつかない場合は？	5
6.パエリア専用台の組み立て手順	6
7.パエリア鍋返却時の梱包手順	8
8.パエリア専用ガスコンロ返却時の梱包手順	9
9.パエリア専用台返却時の梱包手順	11
10.パエリア専用五徳返却時の梱包手順	14
11.PPバンドの使用方法	15

1. パエリアを作る前に必ず鍋の水平を確認

(水平器は「70cm パエリア鍋」「パエリア専用台」のみに付属しています。)

パエリアを作る際に、鍋が水平になっていないと、完成したパエリアに炊きムラができてしまいます。炊きムラができると鍋の位置によって、お米が固くなってしまいます。なので、パエリアを作る前に水平器を使って鍋が水平になっていることを確認してください。これにより、パエリアの炊きムラを防ぎます。

①		<ul style="list-style-type: none">• パエリア専用五徳やパエリア専用台の上にパエリア鍋を置き、その中央に水平器を置いてください。
②		<ul style="list-style-type: none">• 水平器内の気泡が左写真のように、線の内側におさまっていることを確認してください。

2. パエリア専用ガスコンロ使用前の注意

- LPガス以外のものでは絶対に使用しないでください。
- パエリア専用ガスコンロは、スペイン製のため、接続口とガスホースの接続が非常に困難です。そのため、ガスホースは、弊社にて取り付けさせていただきました。
- ガスホースは、絶対に抜かないでください。無理に抜くと故障の原因となります。
- LPガスを使用の場合は、必ず低圧ガバナーをご利用ください。
中、高圧ガバナーを使用されますと、ガス漏れおよびガス爆発の可能性があります。
(ガバナーとは「整圧器」ともいいます。ガスの消費量の増減にあわせてガスの圧力を自動的にコントロールする機能を持っています。ガス屋さんにお問い合わせください。)
- ガスホースはホースエンドの赤線の所まで差し込みゴム管止めでしっかりと止めてください。
- 設置場所は不燃性の台の上に置き傾かないように注意して置いてください。
- また壁より側方、後方とも10センチ以上は離してください。
- 強い風が吹き込む所の設置はガスが立ち消えになり危険ですので十分注意してください。
- お子様の使用は危険ですので絶対にさせないでください。
- 部屋の換気は十分に行ってください。換気が不十分だと酸素が減少して不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険があります。
- ガス器具の移動は必ず元栓を閉めて行ってください。
- このガス器具は日本国内専用になりますので国外では使用しないでください。
- 接続が終わりましたら、ガス漏れがないことを確認してください。

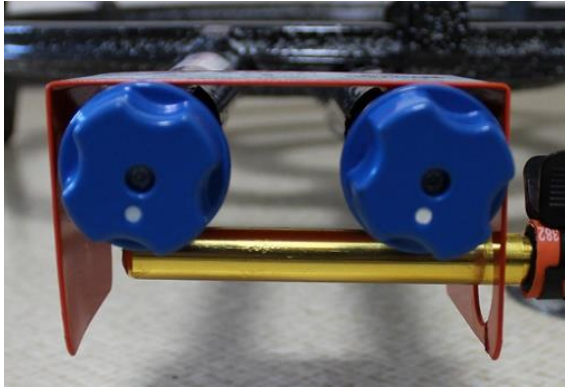

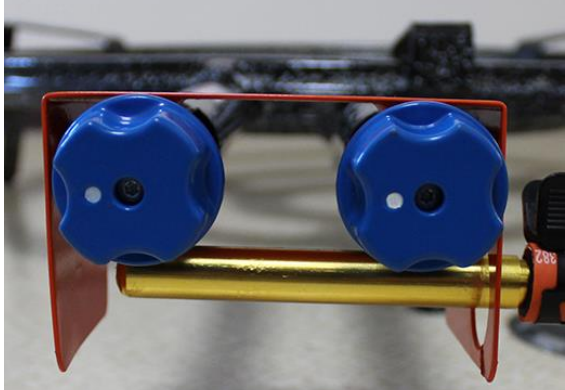

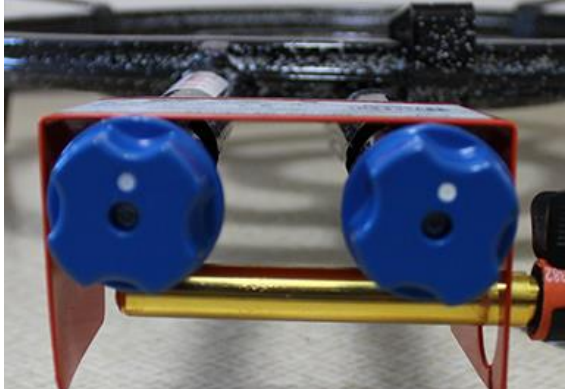

◆◇ 火傷怪我の防止のために ◇◆

- 使用中及び使用直後は、器具全体が熱くなっていますので必要な所以外は手や体の一部は触れないようにしてください。
- 器具の梱包は器具が十分に冷えてからにしてください。
- ガス漏れに気付いた時は、すぐにガスの元栓を閉じ窓や戸を全開にしてガス供給会社に電話してください。その時電気器具のスイッチの入り切りやたばこの火は絶対に付けないでください。

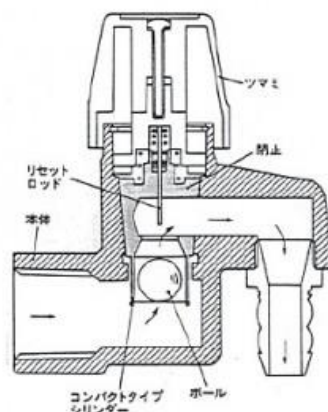
3.パエリア専用ガスコンロの火のつけ方

①		<ul style="list-style-type: none">• ガス調整つまみの白い点が左写真の位置にくるようにしてください。
②		<ul style="list-style-type: none">• まず、LP ガスの元栓を空けてください。• 次に、パエリア専用ガスコンロに火をつけます。左写真のようにガス調整つまみを押してください。
③		<ul style="list-style-type: none">• ガス調整つまみを押したまま左に回してください。
④		<ul style="list-style-type: none">• チャッカマンで火をつけてください。

4.パエリア専用ガスコンロの火力調整

火力	ガス調節つまみの状態	炎の状態
弱火		
強火		
消火		

5.ガスに火がつかない場合は？



お客様が用意したプロパンガスボンベには通常上記の様なガスコックが付いていますが、このガスコックの中には図の様な安全装置が付いています。

(過大な流量のガスが流れるとボールが押し上げられてガスを遮断します。ラムネの瓶のビー玉をイメージしてください)

レンタル頂いた弊社のガス機器に火がつかない場合の多くは、お客様に用意して頂いたプロパンガスボンベの安全装置が働き、ガスが遮断されている状態となっている事が考えられます。

この安全装置は一度プロパンガスボンベのガスコックを閉じる事でリセットされます。ガスホースをガス機器へつないでコックを開けても火がつかない場合は

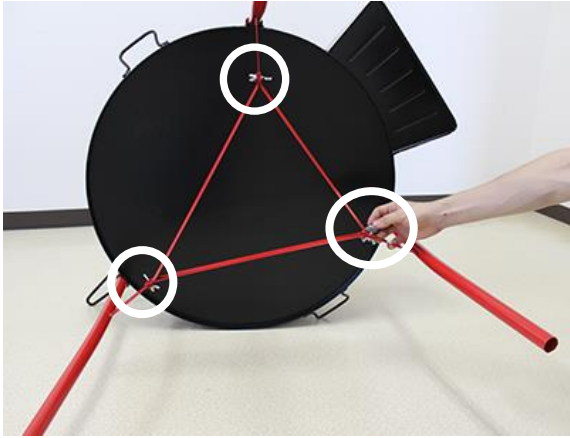


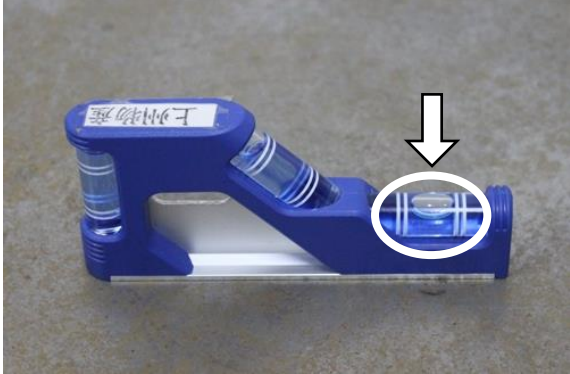
1. 弊社からレンタルしたガス機器のガスコックを一度全部閉じる。
2. プロパンガスボンベのガスコックを一度閉じる
3. 閉じたプロパンガスコックのコックを再び開ける
4. 弊社からレンタルした機器のガスコックを開けて火をつける

上記の順番を試してください。

※ ガス機器のコックを開けたままプロパンガスのガスコックを開けると、抵抗無くガスが流れるためにプロパンガスボンベの安全装置が働きガスを遮断する場合があります。

6.パエリア専用台の組み立て手順




①		<ul style="list-style-type: none">• パエリア専用台（ネジ×3付）×1• 脚×3• 脚固定具・長（ネジ&ナット付）×2• 脚固定具・短（ネジ&ナット付）×1 <p>が入っていることを確認してください。</p>
②		<p>• パエリア専用台を横にして、ネジを外してください。</p> <p>※全部で3か所あります。</p>
③		<p>• パエリア専用台に脚を取り付けて、ネジで締めてください。</p> <p>※全部で3か所あります。</p>

④		<ul style="list-style-type: none"> 脚固定具とネジで脚を固定します。 <p>※ネジは、始めに軽くとめて、3か所すべてをとめてから再度きつく締めてください。</p> 
⑤		<ul style="list-style-type: none"> パエリア専用台を立てたら、組み立ては完了です。
⑥		<ul style="list-style-type: none"> パエリア専用台の中央に水平器を乗せて、パエリア専用台が水平に立っているかを確認してください。 <p>（水平器内の気泡が左写真のように、線の内側におさまっていたら、パエリア専用台は水平に立っています。）</p>

7.パエリア鍋返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none"> • PPバンドの上に梱包用の箱を置いてください。 <p>※事前にパエリア鍋が十分に冷めていることを確認してください。</p>
②		<ul style="list-style-type: none"> • パエリア鍋、パレーター、水平器、取扱説明書を箱の中に入れてください。 <p>※取扱説明書はパエリア鍋の底側に入れてください。</p>
③		<ul style="list-style-type: none"> • PPバンドをとめてください。 <p>PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。</p>
<p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="277 1800 970 1962" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> </div> 		

8.パエリア専用ガスコンロ返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none">• PPバンドの上に梱包用の箱を置いてください。 <p>※事前にパエリア専用ガスコンロが十分に冷めていることを確認してください。 ※ガスホースは、絶対に抜かないでください。</p>
②		<ul style="list-style-type: none">• 箱の中から段ボールを引き出してください。
③		<ul style="list-style-type: none">• 段ボールの上にパエリア専用ガスコンロをのせてください。

④		<ul style="list-style-type: none"> • 段ボールを押して、パエリア専用ガスコンロを箱の中に入れてください。
⑤		<ul style="list-style-type: none"> • 取扱説明書を箱の中に入れてください。
⑥		<ul style="list-style-type: none"> • PPバンドをとめてください。 <p>PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時PPバンドの使用方法」にてご確認ください。</p>
<p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="277 1704 970 1868" style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p> </div> 		

9.パエリア専用台返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none">• パエリア専用台を解体してください。 <p>※事前にパエリア専用台が十分に冷めていることを確認してください。</p>
②		<ul style="list-style-type: none">• 左写真のようにしてください。 <p>※脚固定具には、ネジ&ナットを取り付けてください。</p> 
③		<ul style="list-style-type: none">• パエリア専用台の脚をとめる部分のネジは、締めておいてください。 <p>※全部で3か所あります。</p>

④		<ul style="list-style-type: none"> • PPバンドの上に梱包用の箱を置いてください。
⑤		<ul style="list-style-type: none"> • パエリア専用台、取扱説明書を箱の中に入れてください。 <p>※パエリア専用台のでっぱり部分が箱の取り出し口方向を向くようにして、箱の中に入れてください。</p>
⑥		<ul style="list-style-type: none"> • 段ボール箱に脚×3脚、脚固定具（ネジ&ナット付）×3個、水平器を入れてください。 <p>PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時PPバンドの使用方法」にてご確認ください。</p>
⑦		<ul style="list-style-type: none"> • パエリア専用台が箱の中でぐらつくのを防ぐために、備品の入った段ボール箱で隙間を埋めてください。

⑧



- PPバンドをとめてください。

PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。

- ▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。



10.パエリア専用五徳返却時の梱包手順

①		<ul style="list-style-type: none">• PPバンドの上に梱包用の箱を置いてください。 <p>※事前にパエリア専用五徳が十分に冷めていることを確認してください。</p>
②		<ul style="list-style-type: none">• パエリア専用五徳、取扱説明書を箱の中に入れてください。
③		<ul style="list-style-type: none">• PPバンドをとめてください。 <p>PPバンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時PPバンドの使用方法」にてご確認ください。</p>
<p>▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。</p> <div data-bbox="277 1798 970 1962" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"><p>お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。</p></div> 		

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。